

# 事務事業実績測定調査

10316010005	枚方市少人数学級充実事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	20000100	学校教育部教職員課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	56.義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進するとともに、正確に理解・表現するための言語能力や思考力の育成、国際化に対応した英語によるコミュニケーション能力の育成などにより、子どもの確かな学力の定着を図ります。	
	実行計画事業名	小中一貫教育推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2012 (H24) 年度		～		
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第5項				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	枚方市立小学校に在籍している児童の基礎学力の向上及び基礎学力における苦手意識の解消が図れた状態				
事業概要	<p>小学校における少人数学級編制を充実させ、子どもたち一人ひとりに対し、きめ細かな指導を行うことで、児童への教育効果を高めることを目的とする。府内の公立小学校では、小学校第1学年及び第2学年で、1学級35人以下の少人数学級編制が実施されているが、本市では、支援学級在籍児童数を含んで1学級35人以下とする市独自の少人数学級編制を第4学年まで実施するため、学級数が増える学校に対して市費負担任期付教員を採用し配置するもの。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	基礎学力のたしかめテストにおける平均正答率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	90	90	90	90		
実績	81.5					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	40.00	55.00	60.00
正職員数	0.00	0.00	0.00
非正規職員数(計)	40.00	55.00	60.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	40.00	52.00	60.00
非常勤職員数	0.00	3.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	164,351	212,732	249,360
正職員人件費(換算額)	0	0	0
非正規職員人件費(計)	164,351	212,732	249,360
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	160,200	209,820	249,360
非常勤職員人件費(実額)	4,151	2,912	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	807	683	0
■事務事業の総計(千円)	165,158	213,415	249,360
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	165,158	213,415	249,360

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	90.56%	80%以上100%未満 : やや高い
事務事業の実績	平成27年度から支援学級在籍児童を含めて35人以下とする本市独自の少人数学級編制を小学校第4学年まで実施、平成30年度には小学校5・6学年について支援学級在籍児童も含めた40人の少人数学級編制するため、市費負担任期付教員の採用・配置などに取り組み実施した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も引き続き本事業が実施できるよう、市費負担任期付教員の採用・配置に取り組む。	

# 事務事業実績測定調書

10316030001	枚方市生徒指導体制充実事業		
測定年度	2019(R1)年度	20000100	学校教育部教職員課
総合計画体系	基本目標	3.一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち	
	施策目標	16.子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち	
	取り組みの方向	58.学校・家庭・地域が連携しながら、子どもの社会性や思いやりの心など、豊かな人間性を育むとともに、健やかな身体を育成する取り組みを進めます。	
	実行計画事業名	生徒指導充実事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2013(H25)年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	いじめや暴力行為などの問題行動が解消された状態				
事業概要	<p>市立中学校に市費負担期付教員または非常勤講師等を配置し、これまで以上にスクールカウンセラー等との連携を図り、子どもたちの声を受けとめ、きめ細かな対応ができる生徒指導体制を再編する。また、生徒にとって安全・安心な教育環境の充実を図り、生徒の豊かな人格形成を行う。</p> <p>生徒一人ひとりの状況に応じた支援や指導をするため、生徒指導主事はスクールカウンセラー等とより緊密に連携し、専門的な立場からアドバイスを受け、担任や学年に対しての指導、助言に当たる。教員は、生徒たちへの接し方を工夫し、一人ひとりに対してよりきめ細かな指導を行う。これらの配置により授業が軽減された生徒指導主事が中心となって、生徒の実態を踏まえた人権教育等を充実させたり、いじめや暴力行為などの問題行動に対して迅速かつ適切に指導を行うなど、中学校の生徒指導体制を強化する。また、各学校において策定のいじめ防止基本方針に基づき枚方市生徒指導マニュアル(いじめ防止編)を用いた教職員の研修及び児童・生徒に対するいじめアンケートの実施、枚方市生徒指導マニュアル(体罰防止編)を用いた教職員の研修等により、いじめの未然防止と体罰の根絶に努める。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	暴力行為の発生件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	320	320	315	310		
実績	136					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	10.00	12.00	6.60
正職員数	0.00	0.00	0.00
非正規職員数(計)	10.00	12.00	6.60
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	7.00	7.00	6.00
非常勤職員数	3.00	5.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.60
■人件費総額(千円)	32,227	32,451	24,936
正職員人件費(換算額)	0	0	0
非正規職員人件費(計)	32,227	32,451	24,936
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	28,035	28,245	24,936
非常勤職員人件費(実額)	4,192	4,206	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	130	75	0
■事務事業の総計(千円)	32,357	32,526	24,936
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	32,357	32,526	24,936

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	157.50%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>加配希望があった学校からの調書等、複数の観点から精査した結果、中学校7校に市費負担任期付教員(計7人)を配置した。</p> <p>現在、生徒指導主事が中心となって、生徒の実態を踏まえた人権教育等を充実させたり、いじめや暴力行為などの問題行動に対して関係機関と連携し、迅速かつ適切に指導を行っている。</p> <p>各学校においては、1学期に児童・生徒に対するいじめアンケートと教育相談を実施し、いじめの未然防止に努めた。今後も学期に1回以上のアンケートを実施する予定である。また、いじめ事案は組織的に対処し、解消に向けて取り組んでいる。</p> <p>加えて、年度当初及び夏季休業期間中等に、枚方市生徒指導マニュアル(いじめ防止編)(体罰防止編)等を用いた教職員研修を実施し、いじめの未然防止と体罰の根絶に努めている。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	継続して生徒指導体制をさらに強化し、いじめや暴力行為等の問題行動の減少及び、不登校の未然防止に取り組む。	

# 事務事業実績測定調査

10631050009	教職員給与等管理事務		
測定年度	2019(R1)年度	20000100	学校教育部教職員課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	102.限られた人的資源を有効に活用しながら、状況の変化により柔軟かつ適切に対応できるよう、組織体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	市町村立学校職員給与負担法、枚方市職員給与条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市費負担の教職員について市職員給与条例等に基づいて給与等を適正に執行されている状態				
事業概要	<p>教職員の給与について、その職務内容、経験、勤務時間、その他勤務に関する条件等に応じた給料と諸手当・旅費等の支給を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市費負担の教職員については市職員給与条例に基づき給与事務を行う。</li> <li>休業取得に係る申請承認の書類調査を行う。</li> <li>教職員の諸手当、通勤に要する費用弁償等の支給、社会保険に関する事務を行う。</li> <li>公立学校共済組合及び互助組合の掛金、負担金に関する事務を行う。</li> <li>退職に伴う退職手当支給等の事務を行う。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし				
指標の説明	—				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	—	—	—	—	
実績					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.20	2.10	2.09
正職員数	2.10	2.10	1.00
非正規職員数(計)	0.10	0.00	1.09
再任用職員数	0.00	0.00	0.50
任期付職員数	0.10	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.59
■人件費総額(千円)	16,936	16,697	11,678
正職員人件費(換算額)	16,535	16,697	8,017
非正規職員人件費(計)	401	0	3,661
再任用職員人件費(換算額)	0	0	2,549
任期付職員人件費(換算額)	401	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	1,112
■直接経費(千円)	1,439	1,435	682
■事務事業の総計(千円)	18,375	18,132	12,360
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	18,375	18,132	12,360

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	給与等を適正に執行した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適正な事務執行に取り組む。	

# 事務事業実績測定調書

10631050010	教職員人事管理事務		
測定年度	2019(R1)年度	20000100	学校教育部教職員課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	102.限られた人的資源を有効に活用しながら、状況の変化により柔軟かつ適切に対応できるよう、組織体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	学校教育法 教育公務員特例法 教職員免許法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市立学校の定数を適正に管理し、教職員の資質と指導力向上を図るため、小中学校教職員人事基本方針に基づいて適正な人事配置がされた状態				
事業概要	<p>市立学校の定数を管理し、教職員の資質と指導力向上を図るため、小中学校教職員人事基本方針に基づき人事配置を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校長とのヒアリング等による学校運営状況の把握、・管理職選考のため人事ヒアリング</li> <li>・教職員の定員適正化について調査、統計事務</li> <li>・教職員の評価育成、・教員免許更新確認</li> <li>・非常勤講師の登録と採用内申・市費負担教員の選考及び採用</li> <li>・人事記録カード、・教職員データの調整</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	6.10	6.10	6.38
正職員数	6.10	6.10	6.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.38
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.38
■人件費総額(千円)	48,031	48,501	48,814
正職員人件費(換算額)	48,031	48,501	48,102
非正規職員人件費(計)	0	0	712
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	712
■直接経費(千円)	0	9,231	0
■事務事業の総計(千円)	48,031	57,732	48,814
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	48,031	57,732	48,814

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	市立学校の定数を適正に管理し、適正な人事配置を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適正な事務執行に取り組む。	

# 事務事業実績測定調書

10631050011	教職員労務管理事務		
測定年度	2019(R1)年度	20000100	学校教育部教職員課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	102.限られた人的資源を有効に活用しながら、状況の変化により柔軟かつ適切に対応できるよう、組織体制の充実を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	地方公務員法第42条、労働安全衛生法第66条				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	教職員が勤務する職場の安全衛生と健康が確保がされた状態				
事業概要	<p>職場の安全衛生、健康を確保することを目的に、労働安全衛生体制を維持し枚方市立学校に勤務する教職員の健康管理を行う必要があるため。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の健康診断、がん検診等を業務委託して行う。</li> <li>・長時間勤務者を対象に派遣医師による問診を行う。</li> <li>・常時50人以上の教職員が勤務する学校に産業医を派遣し衛生委員会を実施する。</li> <li>・公務災害の認定手続きを行う。</li> <li>・教職員のストレスチェックを行う(平成28年度から)。</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.40	1.10	1.00
正職員数	1.10	1.10	1.00
非正規職員数(計)	0.30	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.30	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	9,863	8,746	8,017
正職員人件費(換算額)	8,661	8,746	8,017
非正規職員人件費(計)	1,202	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	1,202	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	12,145	11,473	21,081
■事務事業の総計(千円)	22,008	20,219	29,098
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	22,008	20,219	29,098

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	安全衛生と健康を確保するため適切に事務執行を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適正な事務執行に取り組む。	

# 事務事業実績測定調書

10999990086	教職員課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	20000100	学校教育部教職員課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営を円滑に図り、組織としての機能を適正かつ効率的に発揮している状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>課の庶務的事務</li> <li>小中学校に係る庶務的事務</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	38.72	45.49	5.13
正職員数	23.20	18.10	2.00
非正規職員数(計)	15.52	27.39	3.13
再任用職員数	1.00	1.00	0.50
任期付職員数	0.60	13.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	13.92	13.39	2.63
■人件費総額(千円)	214,474	229,642	23,606
正職員人件費(換算額)	182,677	143,913	16,034
非正規職員人件費(計)	31,797	85,729	7,572
再任用職員人件費(換算額)	4,444	4,922	2,549
任期付職員人件費(換算額)	2,403	52,455	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	24,950	28,352	5,023
■直接経費(千円)	2,906	3,098	4,210
■事務事業の総計(千円)	217,380	232,740	27,816
国庫支出金	0	0	608
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	217,380	232,740	27,208

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	課の運営を適切に行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き適正な事務執行に取り組む。	